

災害概略シート

項 目	内 容
災害の名称	1944東南海・1945三河地震
災害の種別	地震
概 要	東南海地震は、典型的な低角逆断層地震であり、マグニチュードは7.9であった。強い揺れによる被害は、三重県、愛知県、静岡県で発生し、津波による被害は主に三重県の海岸に集中した。東南海地震から37日後には、三河地震が発生した。この地震も逆断層型の地震であり、マグニチュードは6.8、地震による被害は、三河湾の北に位置する蒲郡市、幡豆郡吉良町、西尾市、安城市などで甚大であった。
時 代	近代（昭和）
発生年月日	東南海地震 1944（昭和19）年12月7日 三河地震 1945（昭和20）年1月13日
主な被災地域	三重県、愛知県、静岡県
被災規模	死者・行方不明者：東南海地震 1,223人、三河地震 2,306人
特記事項	